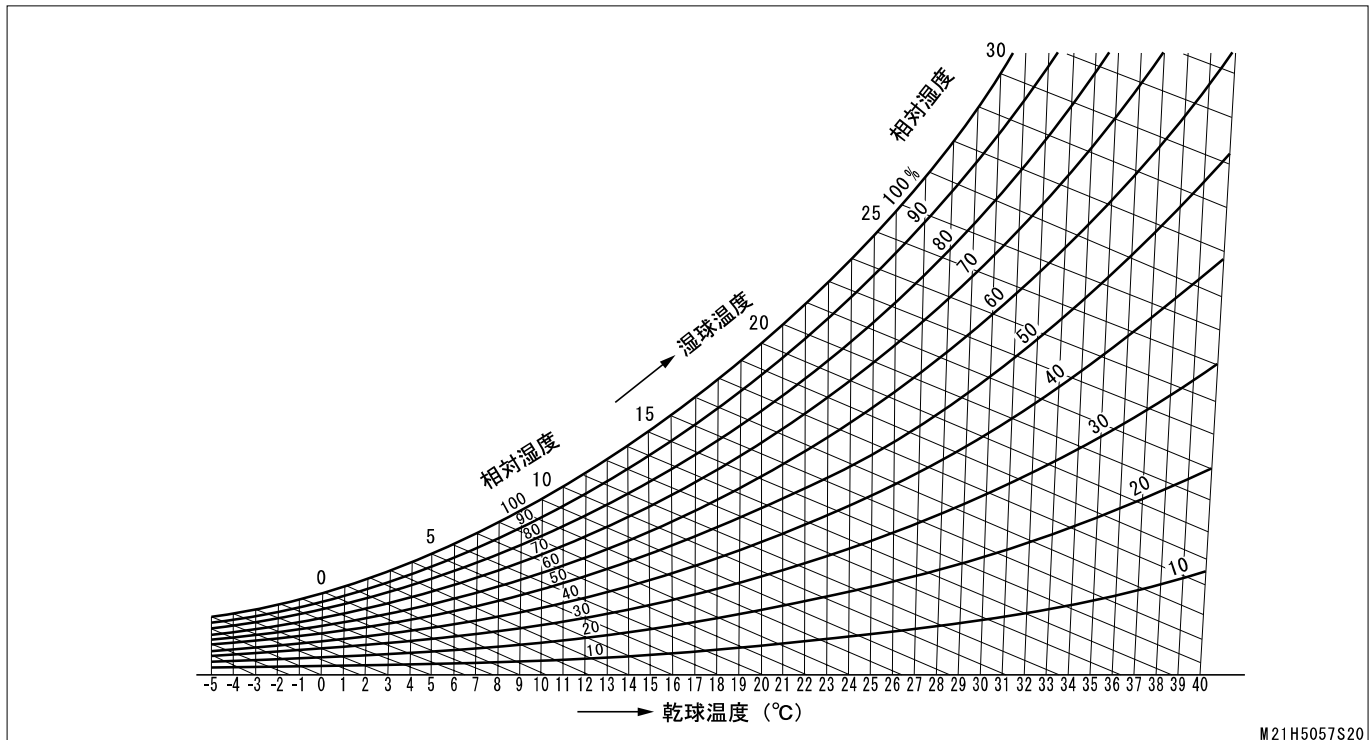


ヒータ&エア コンディショナ

3. グローブ ボックスを取り外し、クーリング ユニット空気吸い込み口に乾湿温度計(湿度を求めるに必要)を置く。
4. 吹き出し口中央部に乾球温度計の球部を差し込む。
5. 項目 2 の条件で作動させ、吹き出し口温度を安定させる。(約 5~6 分)
6. 吸い込み口温度の乾球温度および湿球温度と吹き出し口温度を測定する。
7. 吸い込み口の乾湿温度の測定値を空気線図にあてはめて相対湿度を求める。



【参考】• 空気吸い込み口にセットした乾湿温度計の乾球温度が 25°C で、湿球温度が 19.5°C であった場合、図の点線の交点が相対湿度であり、この場合は 60% である。

